

平成 23 年度

総務省 政策別コスト情報

政策別コスト情報について

政策別コスト情報は、「政策別コスト情報の把握と開示について」（平成２２年７月２０日財政制度等審議会 財政制度分科会 法制・公会計部会）に基づいて作成しており、省庁別財務書類における業務費用計算書を政策評価単位毎に表示したものです。

各政策にかかるコストの把握にあたっては、各省庁単位で区分された一般会計に所管の特別会計を合算しており、共通経費等について仮定の配賦基準により配分を行い集計するなど、一定の方法により算出されております。また、各政策にかかるストックとして表示されている資産（負債）についても、仮に各省庁の資産（負債）が個々の政策に帰属すると整理したものを表示しており、計上額についても一定の仮定に基づいて算出されたものである点にご留意下さい。

政策別コスト情報を十分理解していただくため、「政策別コスト情報の把握と開示について」及び政策評価の内容等も併せてご覧下さい。

〔留意事項〕

- ・各調書における「Ⅲ．事業コスト（その他事業コスト含む）」に表示されている人件費等（括弧書き表示）については、「Ⅰ．人にかかるコスト」に集計されております。
- ・百万円未満切り捨てのため、合計額が一致しないことがあります。
- ・百万円未満の計数がある場合には「０」で表示し、該当計数が皆無の場合には「－」で表示しています。

総務省： 総括表

(所管:総務省)

1. 政策にかかるコスト

(単位:百万円)

区 分	コスト計 (A)=(a)+(b)+(c)		内 訳										(参考) 自己収入
			Ⅰ 人にかかるコスト (a)			Ⅱ 物にかかるコスト (庁舎等を含む) (b)			Ⅲ 事業コスト (その他事業コストを含む) (c)				
				(a)/(A)			(b)/(A)			(c)/(A)			
1.行政改革・行政運営	23,879	0.1%	18,012	31.2%	75.4%	5,154	14.6%	21.6%	712	0.0%	3.0%	—	
2.地方行財政	21,686,865	97.8%	3,135	5.4%	0.0%	2,118	6.0%	0.0%	21,681,611	98.2%	100.0%	—	
3.選挙制度等	1,027	0.0%	437	0.8%	42.6%	275	0.8%	26.8%	314	0.0%	30.6%	—	
4.電子政府・電子自治体	7,875	0.0%	340	0.6%	4.3%	1,166	3.3%	14.8%	6,369	0.0%	80.9%	—	
5.情報通信(ICT政策)	159,337	0.7%	17,366	30.0%	10.9%	8,171	23.2%	5.1%	133,799	0.6%	84.0%	74,506	
6.郵政行政	1,594	0.0%	802	1.4%	50.3%	492	1.4%	30.9%	299	0.0%	18.8%	—	
7.国民生活と安心・安全	223,772	1.0%	9,226	16.0%	4.1%	15,081	42.8%	6.7%	199,464	0.9%	89.1%	—	
8.公害等調整委員会の任務の遂行	527	0.0%	439	0.8%	83.2%	36	0.1%	6.9%	52	0.0%	9.9%	—	
官房経費等	76,874	0.4%	8,049	13.9%	10.5%	2,781	7.9%	3.6%	66,042	0.3%	85.9%	—	
合 計	22,181,755	100.0%	57,810	100.0%	0.3%	35,278	100.0%	0.2%	22,088,665	100.0%	99.6%	74,506	

※「Ⅲ事業コスト(その他事業コストを含む)」欄中、「2.地方行財政」欄の金額は、一般会計から交付税及び譲与税配付金特別会計への繰入額 19,334,659 百万円相殺後の額

2. 参考情報

各政策に配分した官房経費等の額

(単位:百万円)

区 分	コスト計 (A)=(a)+(b)+(c)		内 訳								
			Ⅰ 人にかかるコスト			Ⅱ 物にかかるコスト			Ⅲ 事業コスト		
			(a)	(a)/(A)		(b)	(b)/(A)		(c)	(c)/(A)	
1.行政改革・行政運営	2,488	3.2%	1,956	24.3%	78.6%	531	19.1%	21.4%	—	—	—
2.地方行財政	495	0.6%	281	3.5%	56.8%	213	7.7%	43.2%	—	—	—
3.選挙制度等	65	0.1%	40	0.5%	61.0%	25	0.9%	39.0%	—	—	—
4.電子政府・電子自治体	48	0.1%	29	0.4%	61.0%	18	0.7%	39.0%	—	—	—
5.情報通信 (ICT政策)	5,146	6.7%	4,310	53.6%	83.8%	835	30.0%	16.2%	—	—	—
6.郵政行政	117	0.2%	71	0.9%	61.0%	46	1.7%	39.0%	—	—	—
7.国民生活と安心・安全	1,577	2.1%	747	9.3%	47.4%	829	29.8%	52.6%	—	—	—
8.公害等調整委員会の任務の遂行	83	0.1%	77	1.0%	92.3%	6	0.2%	7.7%	—	—	—
その他	66,851	87.0%	534	6.6%	0.8%	273	9.8%	0.4%	66,042	100.0%	98.8%
合 計	76,874	100.0%	8,049	100.0%	10.5%	2,781	100.0%	3.6%	66,042	100.0%	85.9%

総務省：総括表参考

本省															(単位:百万円)	
	大臣官房	人事・恩給局	行政管理局	行政評価局	自治行政局	自治財政局	自治税務局	情報通信 国際戦略局	情報流通行政局	総合通信基盤局	統計局	政策統括官	統計研修所	合計		
I 人にかかるコスト	3,156	2,526	1,116	2,737	1,992	1,006	690	2,126	2,618	3,549	4,278	536	460	26,797		
II ①物にかかるコスト	1,661	1,337	1,203	1,411	1,355	702	358	1,825	1,969	3,045	2,290	286	246	17,694		
②庁舎等	324	261	114	280	204	103	70	199	252	333	443	55	47	2,693		
III 事業コスト	1.行政改革・行政運営	65	65	69	—	—	—	—	—	—	—	—	—	200		
	2.地方行財政	—	—	—	320,649	19,191,026	2,169,935	—	—	—	—	—	—	21,681,611		
	3.選挙制度等	—	—	—	314	—	—	—	—	—	—	—	—	314		
	4.電子政府・電子自治体	—	—	4,185	2,183	—	—	—	—	—	—	—	—	6,369		
	5.情報通信(ICT政策)	—	—	—	—	—	—	42,347	16,566	73,812	—	—	—	132,725		
	6.郵政行政	—	—	—	—	—	—	—	299	—	—	—	—	299		
	7.国民生活と安心・安全	826	147,758	—	—	—	—	—	—	—	27,295	3,419	2,939	182,238		
	官房経費等	66,042	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	66,042		
コスト計(I+II+III)	72,012	151,949	6,686	4,499	326,699	19,192,838	2,171,054	46,498	21,707	80,740	34,308	4,297	3,694	22,116,988		

地方局・外局等						(単位:百万円)	
	管区行政評価局	総合通信局	公害等調整委員会	消防庁	計		
I 人にかかるコスト	15,177	13,569	516	1,749	31,012		
II ①物にかかるコスト	2,685	1,064	42	9,770	13,563		
②庁舎等	28	414	—	883	1,326		
III 事業コスト	1.行政改革・行政運営	511	—	—	511		
	5.情報通信(ICT政策)	—	1,074	—	1,074		
	7.国民生活と安心・安全	—	—	17,225	17,225		
	8.公害等調整委員会の任務の遂行	—	—	52	52		
コスト計(I+II+III)	18,402	16,122	611	29,629	64,766		

政策：1. 行政改革・行政運営にかかるコストの状況

(所管:総務省、(組織)総務本省、担当部局:人事・恩給局、行政管理局、行政評価局)
(組織)管区行政評価局、担当部局:管区行政評価局

1. 政策にかかるコスト 23,879 百万円

区 分		経 費														(参考) 決算額	
		人件費	賞与引当金 繰入額	退職給付引 当金繰入額	恩給費	恩給引当金 繰入額	補助金等	委託費等	独立行政法人 運営費交付金	政党助成金	交付税及び譲 与税配付金特 別会計への繰 入	庁費等	その他の経費	減価償却費	貸倒引当金 繰入額		資産処分損益
I	人にかかるコスト	18,012	16,051	661	1,299	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
II	①物にかかるコスト	4,676	—	—	—	—	—	0	—	—	—	2,510	575	1,617	—	△ 26	—
	②庁舎等	477	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	477	—	—	—
III	事業コスト	712	—	—	—	—	—	—	—	—	—	281	430	—	—	—	749
	(1)国家公務員の人事管理の推進	65	—	—	—	—	—	—	—	—	—	26	38	—	—	—	72
	(2)適正な行政管理の実施	118	—	—	—	—	—	—	—	—	—	115	3	—	—	—	135
	(3)行政評価等による行政制度・運営の改善	528	—	—	—	—	—	—	—	—	—	139	388	—	—	—	541
コスト計(I+II+III)		23,879	16,051	661	1,299	—	—	0	—	—	—	2,791	1,006	2,095	—	△ 26	—
(参考) 自己収入		—															

2. 政策にかかるストック情報

区 分		主な資産等	ストック内訳						備 考
			無形固定資産	物品	土地	立木竹	建物	工作物	
(1)国家公務員の人事管理の推進		—	—	—	—	—	—	—	—
(2)適正な行政管理の実施		—	—	—	—	—	—	—	—
(3)行政評価等による行政制度・運営の改善		18	18	—	—	—	—	—	—
(4)物にかかるコスト		5,274	—	5,274	—	—	—	—	—
(5)庁舎等		22,391	—	—	15,761	14	5,348	1,266	—
合 計		27,683	18	5,274	15,761	14	5,348	1,266	—

※無形固定資産、物品、土地、立木竹、建物及び工作物については、定員による配分を行っている。

3. 参考情報

(1) 当該政策に関連するコストの状況

① 当該政策に配分された官房経費等の額	(単位:百万円)
Ⅰ 人にかかるコスト	1,956
Ⅱ 物にかかるコスト(庁舎等含む。)	531
Ⅲ その他事業コスト	—
合 計	2,488

② 当該政策に配分された当年度の公債にかかる利払費 2,101 百万円
・省庁別財務書類の公債関連情報として記載されている利払費が、一般会計における政策ごとの「政策にかかるコスト」と「当該政策に配分された官房経費等」を合算したコストを基準として当該政策に配分された場合の額である。

(2) 政策の概要

- ①国家公務員の人事管理の推進
国民の信頼を確保しつつ、質の高い行政サービスを実現していくため、公務員が能力を発揮できる環境を整備する。そのために、国家公務員制度改革を推進すると共に、人事に関する制度を適切に運営し、的確な人事管理を推進する。
- ②適正な行政管理の実施
国の行政組織等の減量・効率化を図るとともに、行政手続制度・行政不服審査制度・国の行政機関等の情報公開・個人情報保護制度の適正かつ円滑な運用を図る。
- ③行政評価等による行政制度・運営の改善
政策評価の推進、行政評価・監視の実施、行政相談の推進及び年金記録に関するあっせん等の実施により、各府省における行政制度・運営の改善を図る。

(3) 共通経費配分の方法

- ①人にかかるコスト
各政策ごとに定員による配分を行っている。
- ②物にかかるコスト
各政策ごとに定員による配分を行っている。
- ③その他
本省に一括して計上されている一部の人件費については、定員数により地方局・外局へ配分を行っている。

政策：1. 行政改革・行政運営にかかるコストの状況
(所管：総務省、組織：総務本省、管区行政評価局、一般会計)

会計別・部局別等の経費の詳細		一般会計				相殺消去	合計
		人事・恩給局	行政管理局	行政評価局	管区行政評価局		
I	人にかかるコスト	768	893	2,737	13,613	—	18,012
II	①物にかかるコスト	396	460	1,411	2,408	—	4,676
	②庁舎等	78	91	280	25	—	477
III	事業コスト	65	65	69	511	—	712
	1. 国家公務員の人事管理の推進	65	—	—	—	—	65
	2. 適正な行政管理の実施	—	65	—	52	—	118
	3. 行政評価等による行政制度・運営の改善	—	—	69	458	—	528
コスト計(I + II + III)		1,308	1,511	4,499	16,559	—	23,879

政策：2. 地方行財政にかかるコストの状況

(所管:総務省、(組織)総務本省、担当部局:自治行政局、自治財政局、自治税務局)

1. 政策にかかるコスト 21,686,865 百万円

区 分		経 費																			(単位:百万円)
		人件費	賞与引当金繰入額	退職給付引当金繰入額	恩給費	恩給引当金繰入額	補助金等	委託費等	独立行政法人運営費交付金	政党助成金	交付税及び譲与税配付金特別会計への繰入	庁費等	その他の経費	減価償却費	貸倒引当金繰入額	資産処分損益	地方交付税交付金	地方特例交付金	地方譲与税繰入金	支払利息	(参考)決算額
I	人にかかるコスト	3,135	2,627	165	341	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
II	①物にかかるコスト	1,797	—	—	—	—	—	178	—	—	—	426	74	1,137	—	△ 19	—	—	—	—	—
	②庁舎等	321	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	321	—	—	—	—	—	—	—
III	事業コスト	21,681,611	—	—	—	—	320,676	220	—	—	—	624	57	—	—	—	18,752,267	364,020	2,169,911	73,832	74,749,693
	(1)地域主権型社会の確立に向けた地方行政体制整備等	9,067	—	—	—	—	8,810	210	—	—	—	34	12	—	—	—	—	—	—	—	9,076
	(2)地域振興(地域力創造)	312,460	—	—	—	—	311,865	10	—	—	—	553	29	—	—	—	—	—	—	—	312,597
	(3)地域主権型社会の確立に向けた地方財源の確保と地方財政の健全化	19,190,148	—	—	—	—	—	—	—	—	—	19	9	—	—	—	18,752,267	364,020	—	73,832	72,258,079
	(4)地域主権型社会を担う地方税制度の構築	2,169,935	—	—	—	—	—	—	—	—	—	17	6	—	—	—	—	—	2,169,911	—	2,169,940
コスト計(I+II+III)		21,686,865	2,627	165	341	—	320,676	399	—	—	—	1,050	132	1,459	—	△ 19	18,752,267	364,020	2,169,911	73,832	—

【(参考)自己収入】 —

※説明を要する経費の概要:地方交付税交付金は地方交付税法(昭和25年法律第211号)等に基づき、地方団体間の財源の均衡化を図り、地方行政の計画的な運営を保障するため、国税5税の一定割合等を原資として、地方公共団体へ交付するものである。

2. 政策にかかるストック情報

区 分		ストック内訳										備 考	
		主な資産等	無形固定資産	物品	土地	立木竹	建物	工作物	未払費用	借入金			
(1)	地域主権型社会の確立に向けた地方行政体制整備	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(2)	地域振興(地域力創造)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(3)	地域主権型社会の確立に向けた地方財源の確保と地方財政の健全化	△ 33,524,015	—	—	—	—	—	—	△ 6,720	△ 33,517,295	—	—	—
(4)	地域主権型社会を担う地方税制度の構築	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(5)	物にかかるコスト	3,751	—	3,751	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(6)	庁舎等	15,311	—	—	10,649	10	3,755	896	—	—	—	—	—
合 計		△ 33,504,952	—	3,751	10,649	10	3,755	896	△ 6,720	△ 33,517,295	—	—	—

※無形固定資産、物品、土地、立木竹、建物及び工作物については、定員による配分を行っている。

3. 参考情報

(1) 当該政策に関連するコストの状況

① 当該政策に配分された官房経費等の額 (単位:百万円)	
I	人にかかるコスト 281
II	物にかかるコスト(庁舎等含む。) 213
III	その他事業コスト —
合 計 495	

② 当該政策に配分された当年度の公債にかかる利払費 362,617 百万円
・省庁別財務書類の公債関連情報として記載されている利払費が、一般会計における政策ごとの「政策にかかるコスト」と「当該政策に配分された官房経費等」を合算したコストを基準として当該政策に配分された場合の額である。

(2) 政策の概要

- ① 地域主権型社会の確立に向けた地方行政体制整備等
地域主権化社会の確立に向けた地方制度・地方行政体制の整備等を推進する。
- ② 地域振興(地域力創造)
地域の特性にあった魅力ある地域づくりを行う地方公共団体を支援する。
- ③ 地域主権型社会の確立に向けた地方財源の確保と地方財政の健全化
地方公共団体の財政運営に支障が生じないように所要の地方財源の確保を図るとともに地方交付税の算定方法の簡素化等の見直しを進める。また、地方公共団体の財政収支を改善し、地方財政の健全化を図る。
- ④ 地域主権型社会を担う地方税制度の構築
地域主権化社会を担う地方税制度の構築のために、社会経済情勢等を踏まえた税制改正を実施する。

(3) 共通経費配分の方法

- ① 人にかかるコスト
各政策ごとに定員による配分を行っている。
- ② 物にかかるコスト
各政策ごとに定員による配分を行っている。なお、特別会計については執行額により配分。
- ③ その他
本省に一括して計上されている一部の人件費については、定員数により地方局・外局へ配分を行っている。

政策： 2. 地方行財政にかかるコストの状況

（所管：総務省、組織：総務本省、一般会計、交付税及び譲与税配付金特別会計）

会計別・部局別等の経費の詳細
 (単位：百万円)

区 分	一般会計			交付税及び譲与税配付金特別会計		相殺消去	合計
	自治行政局	自治財政局	自治税務局	自治財政局	自治税務局		
I 人にかかるコスト	1,438	1,006	690	—	—	—	3,135
II ①物にかかるコスト	736	515	353	187	4	—	1,797
②庁舎等	147	103	70	—	—	—	321
III 事業コスト	320,649	19,335,565	24	19,190,120	2,169,911	△ 19,334,659	21,681,611
1. 地域主権型社会の確立に向けた地方行政体制整備等	8,189	877	—	—	—	—	9,067
2. 地域振興(地域力創造)	312,460	—	—	—	—	—	312,460
3. 地域主権型社会の確立に向けた地方財源の確保と地方財政の健全化	—	19,334,687	—	19,190,120	—	△ 19,334,659	19,190,148
4. 地域主権型社会を担う地方税制度の構築	—	—	24	—	2,169,911	—	2,169,935
コスト計(Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ)	322,971	19,337,190	1,138	19,190,307	2,169,916	△ 19,334,659	21,686,865

政策：3. 選挙制度等にかかるコストの状況

(所管:総務省、(組織)総務本省、担当部局:自治行政局)

1. 政策にかかるコスト 1,027 百万円

区 分		経 費														(参考)決算額	
		人件費	賞与引当金繰入額	退職給付引当金繰入額	恩給費	恩給引当金繰入額	補助金等	委託費等	独立行政法人運営費交付金	政党助成金	交付税及び譲与税配付金特別会計への繰入	庁費等	その他の経費	減価償却費	貸倒引当金繰入額		資産処分損益
I	人にかかるコスト	437	366	23	47	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
II	①物にかかるコスト	230	—	—	—	—	—	—	—	—	—	58	9	165	—	△ 2	—
	②庁舎等	44	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	44	—	—	—
III	事業コスト	314	(15)	—	—	—	—	289	—	—	—	20	4	—	—	—	319
	〔(1)選挙制度等の適切な運用〕	314	(15)	—	—	—	—	289	—	—	—	20	4	—	—	—	319
コスト計（Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ）		1,027	366	23	47	—	—	289	—	—	—	78	14	210	—	△ 2	—
(参考)自己収入		—															

2. 政策にかかるストック情報

(単位:百万円)									
区 分	主な資産等	ストック内訳						備 考	
		無形固定資産	物品	土地	立木竹	建物	工作物		
(1)選挙制度等の適切な運用	—	—	—	—	—	—	—	—	
(2)物にかかるコスト	523	—	523	—	—	—	—	—	
(3)庁舎等	2,136	—	—	1,485	1	524	125	—	
合 計	2,659	—	523	1,485	1	524	125	—	

※無形固定資産、物品、土地、立木竹、建物及び工作物については、定員による配分を行っている。

3. 参考情報

(1) 当該政策に関連するコストの状況

① 当該政策に配分された「官房経費等」の額	(単位:百万円)
I 人にかかるコスト	40
II 物にかかるコスト(庁舎等含む。)	25
III その他事業コスト	—
合 計	65

② 当該政策に配分された当年度の公債にかかる利払費 87 百万円
・省庁別財務書類の公債関連情報として記載されている利払費が、一般会計における政策ごとの「政策にかかるコスト」と「当該政策に配分された官房経費等」を合算したコストを基準として当該政策に配分された場合の額である。

(2) 政策の概要

①選挙制度等の適切な運用
選挙制度、政治資金制度及び政党助成制度等を適切に運用し、民主政治の健全な発達に寄与する。

(3) 共通経費配分の方法

①人にかかるコスト
各政策ごとに定員による配分を行っている。
②物にかかるコスト
各政策ごとに定員による配分を行っている。
③その他
本省に一括して計上されている一部の人件費については、定員数により地方局・外局へ配分を行っている。

政策： 3. 選挙制度等にかかるコストの状況

(所管：総務省、組織：総務本省、一般会計)

会計別・部局別等の経費の詳細		(単位：百万円)					
区 分		一般会計				相殺消去	合計
		自治行政局					
I 人にかかるコスト		437	—	—	—	—	437
II ①物にかかるコスト		230	—	—	—	—	230
②庁舎等		44	—	—	—	—	44
III 事業コスト		314	—	—	—	—	314
1. 選挙制度等の適切な運用		314	—	—	—	—	314
コスト計(I + II + III)		1,027	—	—	—	—	1,027

政策：4. 電子政府・電子自治体にかかるコストの状況

(所管：総務省、(組織)総務本省、担当部局：行政管理局、自治行政局)

1. 政策にかかるコスト 7,875 百万円

区 分		経 費													(参考)決算額		
		人件費	賞与引当金繰入額	退職給付引当金繰入額	恩給費	恩給引当金繰入額	補助金等	委託費等	独立行政法人運営費交付金	政党助成金	交付税及び譲与税配付金特別会計への繰入	庁費等	その他の経費	減価償却費		貸倒引当金繰入額	資産処分損益
Ⅰ 人にかかるコスト		340	285	17	37	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Ⅱ ①物にかかるコスト		1,131	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	45	7	1,080	—	△ 2
②庁舎等		34	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	34	—	—
Ⅲ 事業コスト		6,369	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6,359	9	—	—	—	8,074
【(1)電子政府・電子自治体の推進		6,369	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6,359	9	—	—	—	8,074
コスト計(Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ)		7,875	285	17	37	—	—	—	—	—	—	6,404	17	1,115	—	△ 2	—
(参考)自己収入		—															

2. 政策にかかるストック情報

区 分	主な資産等	ストック内訳						備 考
		無形固定資産	物品	土地	立木竹	建物	工作物	
(1)電子政府・電子自治体の推進	419	419	—	—	—	—	—	
(2)物にかかるコスト	407	—	407	—	—	—	—	
(3)庁舎等	1,661	—	—	1,155	1	407	97	
合 計	2,487	419	407	1,155	1	407	97	

※無形固定資産、物品、土地、立木竹、建物及び工作物については、定員による配分を行っている。

3. 参考情報

(1) 当該政策に関連するコストの状況

① 当該政策に配分された官房経費等の額	(単位:百万円)
I 人にかかるコスト	29
II 物にかかるコスト(庁舎等含む。)	18
III その他事業コスト	—
合 計	48

② 当該政策に配分された当年度の公債にかかる利払費 631 百万円
・省庁別財務書類の公債関連情報として記載されている利払費が、一般会計における政策ごとの「政策にかかるコスト」と「当該政策に配分された官房経費等」を合算したコストを基準として当該政策に配分された場合の額である。

(2) 政策の概要

①電子政府・電子自治体の推進
行政分野へのITの活用により、国民の利便性向上と行政運営の簡素化、効率化、高度化及び透明性の向上を図り、世界一便利で効率的な電子行政の実現を目指すとともに、簡素で効率的な政府の実現を図る。

(3) 共通経費配分の方法

- ①人にかかるコスト
各政策ごとに定員による配分を行っている。
- ②物にかかるコスト
各政策ごとに定員による配分を行っている。
- ③その他
本省に一括して計上されている一部の人件費については、定員数により地方局・外局へ配分を行っている。

政策： 4. 電子政府・電子自治体にかかるコストの状況
(所管：総務省、組織：総務本省、一般会計)

会計別・部局別等の経費の詳細							(単位:百万円)	
区 分	一般会計						相殺消去	合計
	行政管理局	自治行政局						
I 人にかかるコスト	223	116	—	—	—	—	—	340
II ①物にかかるコスト	743	387	—	—	—	—	—	1,131
②庁舎等	22	11	—	—	—	—	—	34
III 事業コスト	4,185	2,183	—	—	—	—	—	6,369
1. 電子政府・電子自治体の推進	4,185	2,183	—	—	—	—	—	6,369
コスト計(I + II + III)	5,175	2,700	—	—	—	—	—	7,875

政策：5. 情報通信(ICT政策)にかかるコストの状況

(所管:総務省、(組織)総務本省、担当部局:情報通信国際戦略局、情報流通行政局、総合通信基盤局
(組織)総合通信局、担当部局:総合通信局

1. 政策にかかるコスト

159,337 百万円

区 分		経 費														(参考) 決算額	
		人件費	賞与引当金繰入額	退職給付引当金繰入額	恩給費	恩給引当金繰入額	補助金等	委託費等	独立行政法人運営費交付金	政党助成金	交付税及び譲与税配付金特別会計への繰入	庁費等	その他の経費	減価償却費	貸倒引当金繰入額		資産処分損益
I 人にかかるコスト	17,366	14,876	893	1,596	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Ⅱ ①物にかかるコスト	7,165	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	1,158	233	5,809	—	△ 39	—
②庁舎等	1,005	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,005	—	—	—
Ⅲ 事業コスト	133,799	(3,652)	(210)	(314)	—	—	64,222	20,728	30,280	—	—	18,299	301	—	△ 33	—	142,240
(1)情報通信技術の研究開発・標準化の推進	39,940	—	—	—	—	—	1,229	7,495	30,280	—	—	899	34	—	—	—	40,181
(2)情報通信技術高度利活用の推進	7,637	—	—	—	—	—	1,539	3,690	—	—	—	2,391	15	—	—	—	8,303
(3)放送分野における利用環境の整備	11,742	—	—	—	—	—	11,742	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11,742
(4)情報通信技術利用環境の整備	5,059	—	—	—	—	—	4,120	118	—	—	—	785	35	—	—	—	5,243
(5)電波利用料財源電波監視等の実施	67,013	(3,652)	(210)	(314)	—	—	45,590	8,319	—	—	—	12,977	160	—	△ 33	—	74,028
(6)ICT分野における国際戦略の推進	2,407	—	—	—	—	—	—	1,104	—	—	—	1,245	56	—	—	—	2,741
コスト計(Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ)	159,337	14,876	893	1,596	—	—	64,222	20,732	30,280	—	—	19,458	534	6,815	△ 33	△ 39	—

(参考)自己収入 74,506

※ 当該政策に係る自己収入については、一般会計の電波利用料収入74,506百万円。

2. 政策にかかるストック情報

(単位:百万円)

区 分	主な資産等	ストック内訳							備 考
		無形固定資産	物品	土地	立木竹	建物	工作物	貸倒引当金	
(1)情報通信技術の研究開発・標準化の推進	2	2	—	—	—	—	—	—	—
(2)情報通信技術高度利活用の推進	333	333	—	—	—	—	—	—	—
(3)放送分野における利用環境の整備	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(4)情報通信技術利用環境の整備	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(5)電波利用料財源電波監視等の実施	4,950	4,961	—	—	—	—	—	△ 10	—
(6)ICT分野における国際戦略の推進	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(7)物にかかるコスト	8,353	—	8,353	—	—	—	—	—	—
(8)庁舎等	39,090	—	—	27,420	26	9,330	2,313	—	—
合 計	52,729	5,296	8,353	27,420	26	9,330	2,313	△ 10	—

※無形固定資産、物品、土地、立木竹、建物及び工作物については、定員による配分を行っている。

3. 参考情報

(1) 当該政策に関連するコストの状況

① 当該政策に配分された官房経費等の額 (単位:百万円)

I 人にかかるコスト	4,310
II 物にかかるコスト(庁舎等含む。)	835
III その他事業コスト	—
合 計	5,146

② 当該政策に配分された当年度の公債にかかる利払費 7,714 百万円

・省庁別財務書類の公債関連情報として記載されている利払費が、一般会計における政策ごとの「政策にかかるコスト」と「当該政策に配分された官房経費等」を合算したコストを基準として当該政策に配分された場合の額である。

(2) 政策の概要

①情報通信技術の研究開発・標準化の推進

ユビキタスネットワーク社会の実現に向け、情報通信技術の研究開発および標準化を推進する。

②情報通信技術高度利活用の推進

社会・経済のICT化の推進及び安心・安全な利用環境の整備等によるICT利活用の促進により、ユビキタスネットワーク社会を実現する。

③放送分野における利用環境の整備

2011年7月を目標として、「いつでも、どこでも、何でも、誰でも」使えるデジタル・ディバイドのないインフラを実現することで、放送分野における利用環境の整備を推進する。

④情報通信技術利用環境の整備

電気通信事業の健全な発達及び低廉なサービスの提供の実現を推進するほか、ネットワークセキュリティの高度化等を推進する。

⑤電波利用料財源電波監視等の実施

電波の適正な利用を確保することを目的に、電波利用料収入を財源とした各種施策・事務事業の確実な実施を推進する。

⑥ICT分野における国際戦略の推進

二国間・多国間等の枠組みによる国際的な課題を解決するための協調及び貢献、ICT分野の国際競争力強化に向けた海外展開支援の推進を通じて、グローバルな高度情報通信ネットワーク社会実現への貢献を目標とする。

(3) 共通経費配分の方法

①人にかかるコスト

各政策ごとに定員による配分を行っている。

②物にかかるコスト

各政策ごとに定員による配分を行っている。

③その他

本省に一括して計上されている一部の人件費については、定員数により地方局・外局へ配分を行っている。

政策： 5. 情報通信 (ICT政策) にかかるコストの状況
(所管：総務省、組織：総務本省、総合通信局、一般会計)

会計別・部局別等の経費の詳細		一般会計						相殺消去	合計
区 分		情報通信国際戦略局	情報流通行政局	総合通信基盤局	総合通信局				
I	人にかかるコスト	2,126	1,816	3,549	9,874	—	—	—	17,366
II	①物にかかるコスト	1,825	1,559	3,045	735	—	—	—	7,165
	②庁舎等	199	170	333	302	—	—	—	1,005
III	事業コスト	42,347	16,566	73,812	1,074	—	—	—	133,799
	1. 情報通信技術の研究開発・標準化の推進	39,940	—	—	—	—	—	—	39,940
	2. 情報通信技術高度利活用の推進	—	4,545	3,091	—	—	—	—	7,637
	3. 放送分野における利用環境の整備	—	11,742	—	—	—	—	—	11,742
	4. 情報通信技術利用環境の整備	—	278	4,751	29	—	—	—	5,059
	5. 電波利用料財源電波監視等の実施	—	—	65,969	1,044	—	—	—	67,013
	6. ICT分野における国際戦略の推進	2,407	—	—	—	—	—	—	2,407
コスト計 (I + II + III)		46,498	20,112	80,740	11,986	—	—	—	159,337

政策：6. 郵政行政にかかるコストの状況

(所管：総務省、(組織)総務本省、担当部局：情報流通行政局)

1. 政策にかかるコスト 1,594 百万円

区 分		経 費														(単位:百万円)		
		人件費	賞与引当金繰入額	退職給付引当金繰入額	恩給費	恩給引当金繰入額	補助金等	委託費等	独立行政法人運営費交付金	政党助成金	交付税及び譲与税配付金特別会計への繰入	庁費等	その他の経費	減価償却費	貸倒引当金繰入額	資産処分損益	(参考)決算額	
I	人にかかるコスト	802	672	42	87	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
II	①物にかかるコスト	410	—	—	—	—	—	—	—	—	—	106	18	290	—	△ 4	—	
	②庁舎等	82	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	82	—	—	—	
III	事業コスト	299	—	—	—	—	—	219	—	—	—	60	19	—	—	—	315	
	〔(1)郵政行政の推進〕	299	—	—	—	—	—	219	—	—	—	60	19	—	—	—	315	
コスト計(Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ)		1,594	672	42	87	—	—	219	—	—	—	167	37	373	—	△ 4	—	
(参考)自己収入		—																

2. 政策にかかるストック情報

区 分	主な資産等	ストック内訳						備 考
		無形固定資産	物品	土地	立木竹	建物	工作物	
(1)郵政行政の推進	—	—	—	—	—	—	—	
(2)物にかかるコスト	959	—	959	—	—	—	—	
(3)庁舎等	3,916	—	—	2,724	2	960	229	
合 計	4,876	—	959	2,724	2	960	229	

※物品、土地、立木竹、建物及び工作物については、定員による配分を行っている。

3. 参考情報

(1) 当該政策に関連するコストの状況

① 当該政策に配分された官房経費等の額 (単位:百万円)	
I 人にかかるコスト	71
II 物にかかるコスト(庁舎等含む。)	46
III その他事業コスト	—
合 計	117

② 当該政策に配分された当年度の公債にかかる利払費 136 百万円
・省庁別財務書類の公債関連情報として記載されている利払費が、一般会計における政策ごとの「政策にかかるコスト」と「当該政策に配分された官房経費等」を合算したコストを基準として当該政策に配分された場合の額である。

(2) 政策の概要

① 郵政行政の推進
郵政民営化の確実かつ円滑な実施を図るとともに、郵便・信書便分野における事業環境の整備を通じ、サービスの一層の多様化等の実現を目指す。
また、国際分野においては、利用者利便の向上を図る観点から、多国間、二国間協議・協調等を通じ、新たな制度環境整備への取組み等、積極的な対応を推進する。

(3) 共通経費配分の方法

① 人にかかるコスト
各政策ごとに定員による配分を行っている。
② 物にかかるコスト
各政策ごとに定員による配分を行っている。
③ その他
本省に一括して計上されている一部の人件費については、定員数により地方局・外局へ配分を行っている。

政策： 6. 郵政行政にかかるコストの状況
 (所管:総務省、組織:総務本省、一般会計)

会計別・部局別等の経費の詳細		一般会計				(単位:百万円)	
		情報流通行政局				相殺消去	合計
I	人にかかるコスト	802	—	—	—	—	802
II	①物にかかるコスト	410	—	—	—	—	410
	②庁舎等	82	—	—	—	—	82
III	事業コスト	299	—	—	—	—	299
	1. 郵政行政の推進	299	—	—	—	—	299
コスト計(I + II + III)		1,594	—	—	—	—	1,594

政策： 7. 国民生活と安心・安全にかかるコストの状況

(所管：総務省、(組織)総務本省、担当部局：大臣官房総務課、人事・恩給局、統計局、政策統括官、統計研修所、(組織)消防庁、担当部局：消防庁)

1. 政策にかかるコスト 223,772 百万円

区 分		経 費															(参考) 決算額
		人件費	賞与引当金繰入額	退職給付引当金繰入額	恩給費	恩給引当金繰入額	補助金等	委託費等	独立行政法人運営費交付金	政党助成金	交付税及び特種交付金特別会計への繰入	庁費等	その他の経費	減価償却費	貸倒引当金繰入額	資産処分損益	
I 人にかかるコスト	9,226	7,813	472	941	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
II ①物にかかるコスト	13,446	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	953	6,782	5,756	0	△ 47	—
②庁舎等	1,635	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,635	—	—	—
III 事業コスト	199,464	(1,333)	(72)	(157)	—	147,378	13,828	20,577	9,426	—	—	8,114	141	—	△ 1	—	667,834
(1)一般戦災死没者追悼等の事業の推進	826	—	—	—	—	—	218	586	—	—	—	11	8	—	—	—	829
(2)恩給行政の推進	147,758	(1,333)	(72)	(157)	—	147,378	—	—	—	—	—	372	7	—	△ 1	—	608,634
(3)公的統計の体系的な整備・提供	33,653	—	—	—	—	—	—	19,281	9,426	—	—	4,904	42	—	—	—	35,529
(4)消防防災体制の充実強化	17,225	—	—	—	—	—	13,609	708	—	—	—	2,825	82	—	—	—	22,840
コスト計(I+II+III)	223,772	7,813	472	941	—	147,378	13,828	20,577	9,426	—	—	9,068	6,923	7,392	△ 1	△ 47	—

(参考) 自己収入 —

2. 政策にかかるストック情報

区 分		ストック内訳									備 考
		主な資産等	無形固定資産	物品	土地	立木竹	建物	工作物	航空機	貸倒引当金	
(1)一般戦災死没者追悼等の事業の推進	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(2)恩給行政の推進	355	463	—	—	—	—	—	—	—	△ 107	—
(3)公的統計の体系的な整備・提供	224	224	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(4)消防防災体制の充実強化	249	249	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(5)物にかかるコスト	26,212	—	26,212	—	—	—	—	—	—	—	—
(6)庁舎等	52,847	—	—	34,142	30	13,747	3,741	1,184	—	—	—
合 計	79,888	936	26,212	34,142	30	13,747	3,741	1,184	△ 107	—	—

※無形固定資産、物品、土地、立木竹、建物、工作物及び航空機については、定員による配分を行っている。

3. 参考情報

(1) 当該政策に関連するコストの状況

① 当該政策に配分された官房経費等の額	(単位:百万円)
I 人にかかるコスト	747
II 物にかかるコスト(庁舎等含む。)	829
III その他事業コスト	—
合 計	1,577

② 当該政策に配分された当年度の公債にかかる利払費 17,963 百万円
・省庁別財務書類の公債関連情報として記載されている利払費が、一般会計における政策ごとの「政策にかかるコスト」と「当該政策に配分された官房経費等」を合算したコストを基準として当該政策に配分された場合の額である。

(2) 政策の概要

- ①一般戦災死没者追悼等の事業の推進
先の大戦における労苦等について国民の理解を深め後世に継承するため、追悼事業等の適正かつ円滑な推進を図る。
- ②恩給行政の推進
受給者の高齢化が進んでいることを踏まえ、より一層の受給者等に対するサービスの向上を図る。
- ③公的統計の体系的な整備・提供
公的統計の体系的かつ効率的な整備・提供を推進する。特に、新統計法の成立を踏まえ、統計制度改革を着実に推進する。また、統計需要や調査環境の変化に応じた調査の改善について検討する。
- ④消防防災体制の充実強化
大規模地震・大規模災害に対する備えの強化や消防防災・危機管理体制の強化、火災予防対策や消防防災科学技術の向上、地域防災力の強化、救急救命の充実と高度化など、総合的な消防防災対策を積極的に展開することにより、自然災害や大事故・テロなどに揺るがない社会を構築し、国民の安心・安全を確保する。

(3) 共通経費配分の方法

- ①人にかかるコスト
各政策ごとに定員による配分を行っている。
- ②物にかかるコスト
各政策ごとに定員による配分を行っている。
- ③その他
本省に一括して計上されている一部の人件費については、定員数により地方局・外局へ配分を行っている。

政策：
 7. 国民生活と安心・安全にかかるコストの状況
 (所管：総務省、組織：総務本省、消防庁、一般会計)

会計別・部局別等の経費の詳細		一般会計						(単位：百万円)	
		大臣官房	人事・恩給局	統計局	政策統括官	統計研修所	消防庁	相殺消去	合計
I	人にかかるコスト	507	1,758	4,278	536	460	1,684	—	9,226
II	①物にかかるコスト	271	941	2,290	286	246	9,409	—	13,446
	②庁舎等	52	182	443	55	47	852	—	1,635
		826	147,758	27,295	3,419	2,939	17,225	—	199,464
III	事業コスト	826	—	—	—	—	—	—	826
	1. 一般戦災死没者追悼等の事業の推進	—	147,758	—	—	—	—	—	147,758
	2. 恩給行政の推進	—	—	27,295	3,419	2,939	—	—	33,653
	3. 公的統計の体系的な整備・提供	—	—	—	—	—	17,225	—	17,225
	4. 消防防災体制の充実強化	—	—	—	—	—	—	—	—
コスト計(I + II + III)		1,658	150,640	34,308	4,297	3,694	29,172	—	223,772

政策：8. 公害等調整委員会の任務の遂行にかかるコストの状況

(所管:総務省、(組織)公害等調整委員会、担当部局:公害等調整委員会)

1. 政策にかかるコスト 527 百万円

(単位:百万円)

区 分	経 費															(参考)決算額
	人件費	賞与引当金 繰入額	退職給付引 当金繰入額	恩給費	恩給引当金 繰入額	補助金等	委託費等	独立行政法人 運営費交付金	政党助成金	交付税及び譲 与税配付金特 別会計への繰 入	庁費等	その他の経費	減価償却費	貸倒引当金 繰入額	資産処分損益	
I 人にかかるコスト	439	385	24	28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
II ①物にかかるコスト	36	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36	0	—	—	—	—
②庁舎等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
III 事業コスト	52	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	49	—	—	—	52
①公害紛争の処理	52	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	49	—	—	—	52
②土地利用の調整	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
コスト計(I+II+III)	527	385	24	28	—	—	—	—	—	—	38	49	—	—	—	—
(参考)自己収入	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

2. 政策にかかるストック情報

区 分	主な資産等	(単位:百万円)		備 考
		無形固定資産	物品	
(1)公害紛争の処理	—	—	—	
(2)土地利用の調整	—	—	—	
(3)物にかかるコスト	—	—	—	
合 計	—	—	—	

3. 参考情報

(1) 当該政策に関連するコストの状況

① 当該政策に配分された官房経費等の額	(単位:百万円)
I 人にかかるコスト	77
II 物にかかるコスト(庁舎等含む。)	6
III その他事業コスト	—
合 計	83

② 当 該 政 策 に 配 分 さ れ た 当 年 度 の 公 債 に か か る 利 払 費 48 百万円
・省庁別財務書類の公債関連情報として記載されている利払費が、一般会計における政策ごとの「政策にかかるコスト」と「当該政策に配分された官房経費等」を合算したコストを基準として当該政策に配分された場合の額である。

(2) 政策の概要

- ①公害紛争の処理
- ・公正かつ中立な立場から公害紛争事件の適切な処理を図る。
 - ・多様化・複雑化する公害紛争に対応した公害紛争処理制度の運用を行う。
 - ・国及び都道府県を通じた公害紛争処理制度全体の円滑な運営及び公害苦情の適切な処理の促進を図る。
- ②土地利用の調整
- ・鉱業、採石業又は砂利採取業と一般公益又は他産業との調整を図る。
 - ・公正かつ中立な立場から土地利用に関する行政庁の適正な処分の確保を図る。

(3) 共通経費配分の方法

- ①人にかかるコスト
- 各政策ごとに定員による配分を行っている。
- ②物にかかるコスト
- 各政策ごとに定員による配分を行っている。
- ③その他
- 本省に一括して計上されている一部の人件費については、定員数により地方局・外局へ配分を行っている。

政策： 8. 公害等調整委員会の任務の遂行にかかるコストの状況
 （所管：総務省、組織：公害等調整委員会、一般会計）

1. 会計別・部局別等の経費の詳細		(単位：百万円)					
区 分		一般会計				相殺消去	合計
		公害等調整委員会					
I	人にかかるコスト	439	—	—	—	—	439
II	①物にかかるコスト	36	—	—	—	—	36
	②庁舎等	—	—	—	—	—	—
III	事業コスト	52	—	—	—	—	52
	1. 公害紛争の処理	52	—	—	—	—	52
	2. 土地利用の調整	—	—	—	—	—	—
コスト計(I + II + III)		527	—	—	—	—	527

官房経費等の状況

(所管:総務省、(組織)総務本省、担当部局:大臣官房
(組織)管区行政評価局
(組織)総合通信局
(組織)公害等調整委員会
(組織)消防庁

1. 官房経費等の内容 76.874 百万円

区 分		経 費															(参考) 決算額
		人件費	賞与引当金繰入額	退職給付引当金繰入額	恩給費	恩給引当金繰入額	補助金等	委託費等	独立行政法人運営費交付金	政党助成金	交付税及び譲与税配付金特別会計への繰入	庁費等	その他の経費	減価償却費	貸倒引当金繰入額	資産処分損益	
I	人にかかるコスト	8,049	6,956	384	709	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
II	①物にかかるコスト	2,364	—	—	—	—	—	2	—	—	—	779	417	1,180	0	△ 15	—
	②庁舎等	417	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	417	—	—	—
III	その他事業コスト	66,042	—	—	—	—	—	33,540	—	31,963	—	458	56	25	—	—	66,261
	(1)政党助成費	31,963	—	—	—	—	—	—	—	31,963	—	—	—	—	—	—	31,963
	(2)国有提供施設等所在市町村助成交付金	26,740	—	—	—	—	—	26,740	—	—	—	—	—	—	—	—	26,740
	(3)施設等所在市町村調整交付金	6,800	—	—	—	—	—	6,800	—	—	—	—	—	—	—	—	6,800
	(4)その他 (自治大学校経費、情報通信政策研究所経費)	539	—	—	—	—	—	—	—	—	—	458	56	25	—	—	758
コスト計 (I + II + III)		76,874	6,956	384	709	—	—	33,542	—	31,963	—	1,237	473	1,623	0	△ 15	—

2. スtock情報

(単位:百万円)									
区 分		主な資産等	ストック内訳						備 考
			無形固定資産	物品	土地	立木竹	建物	工作物	
(1)人にかかるコスト		—	—	—	—	—	—	—	—
(2)物にかかるコスト		3,245	17	3,228	—	—	—	—	—
(3)庁舎等		15,122	—	—	10,625	10	3,597	889	—
合 計		18,368	17	3,228	10,625	10	3,597	889	—

※無形固定資産、物品、土地、立木竹、建物及び工作物については、定員による配分を行っている。

3. 参考情報

(1) 当該政策に関連するコストの状況

(単位:百万円)				
① 各政策に配分された官房経費等の額				
政策評価単位	I 人にかかるコスト	II 物にかかるコスト	III その他事業コスト	合 計
1.行政改革・行政運営	1,956	531	—	2,488
2.地方行財政	281	213	—	495
3.選挙制度等	40	25	—	65
4.電子政府・電子自治体	29	18	—	48
5.情報通信(ICT政策)	4,310	835	—	5,146
6.郵政行政	71	46	—	117
7.国民生活と安心・安全	747	829	—	1,577
8.公害等調整委員会の任務の遂行	77	6	—	83
その他	534	273	66,042	66,851
合 計	8,049	2,781	66,042	76,874

② 官房経費等に配分された当年度の公債にかかる利払費 5,328 百万円
省庁別財務書類の公債関連情報として記載している利払費が、一般会計における「官房経費等」から「各政策に配分された官房経費等」を除いたコストを基準として官房経費等に配分された場合の額である。

(2) 官房経費の概要

- ・総務省所管が所掌する一般事務処理経費
- ・政党助成費:「政党助成法」に基づき、法人である政党に対し交付する政党交付金等
- ・国有提供施設等所在市町村助成交付金:「国有提供施設等所在市町村助成交付金に関する法律」に基づき、国有提供施設等の所在する都及び市町村に対し交付する市町村助成交付金
- ・施設等所在市町村調整交付金:特定の防衛施設が所在することに伴い、税財政上、特別の影響を受ける施設等所在市町村に対し交付する調整交付金
- ・その他:自治大学校及び情報通信政策研究所にかかる経費

(3) 共通経費配分の方法

- ①人にかかるコスト
定員による配分を行っている。
- ②物にかかるコスト
定員による配分を行っている。
- ③その他
本省に一括して計上されている一部の人件費については、定員数により地方局・外局へ配分を行っている。

官房経費等の状況

(所管:総務省)

会計別・部局別等の経費の詳細

(単位:百万円)

	一般会計					交付税及び譲与税配付 金特別会計	相殺消去	合計
	大臣官房	管区行政評価局	総合通信局	公害等調整委員会	消防庁	大臣官房		
I 人にかかるコスト	2,649	1,563	3,695	77	64	—	—	8,049
II ①物にかかるコスト	1,356	276	329	6	361	33	—	2,364
②庁舎等	271	2	111	—	30	—	—	417
III 事業コスト	66,042	—	—	—	—	—	—	66,042
(1)政党助成費	31,963	—	—	—	—	—	—	31,963
(2)国有提供施設等所在市町村助成交付金	26,740	—	—	—	—	—	—	26,740
(3)施設等所在市町村調整交付金	6,800	—	—	—	—	—	—	6,800
(4)その他 (自治大学校経費、情報通信政策研究所経費)	539	—	—	—	—	—	—	539
コスト計(I + II + III)	70,320	1,842	4,136	83	457	33	—	76,874